

市議会6月定例会

一般会計補正予算など

可決・承認・同意

会期 7月11日まで

《補正予算》

◆一般会計(第1号)

このほか、成立した主な条例などは次のとおり。

◆舞鶴市市税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、東日本大震災の被災者に係る市民税について、雑損控除などにおける特例を創設

◆舞鶴市犯罪被害者等支援条例の制定 ※左記事参照

舞鶴市水洗便所等改造資金貸付条例の一部改正 ※左記事参照

◆固定資産評価審査委員会委員 阿波博之氏(74歳、行永II新任)

7月8日、10時30分から市議会議場。先着38人。

市議会6月定例会が6月3日に開会。平成23年度当初予算を「骨格予算」として編成したため、新規・拡大事業を掲げた「肉付け予算」として編成した平成23年度一般会計補正予算(第1号)や条例制定などの議案を市長提案。9議案を審議し、6月24日、可決・承認・同意されました。

この結果、予算総額は歳入・歳出いずれも33.4億5,517万円となりました。主な内容は下表のとおり。

【補正予算の主な内容】

○新規 ○拡大

Table with 3 columns: 23年度第1号, 概要, 金額(1万円未満切り捨て). Rows include 総務費, 民生費, 衛生費, 労働費, 農林水産業費, 商工費, 土木費, 消防費, 教育費.

まいづる元気産業創出事業 リーディング産業チャレンジファンド あなたの“やる気”を応援

市では、舞鶴の元気産業を創出する新たな企画として、「舞鶴市リーディング産業チャレンジファンド」を創設。意欲ある事業者の新たな取り組みに係る必要な経費を助成します。

開プレゼンテーションを開催。その後、専門家などで構成する「ファンド委員会」が内容を審査し、採択事業を決定(今年度は6件程度を予定)。決定は9月上旬。

下水道管が敷設され供用を開始した地区の家庭は、3年以内に水洗便所への改造工事を行っていただくこととなっています。市では、水洗便所への改造に係る費用の貸し付けを行っていきま

水洗便所等改造資金貸し付け 利率を引き下げ

犯罪被害者などへの支援 見舞金の支給など 犯罪被害を受けた人が平穏な生活を早期に回復するための支援を実施します。主な支援内容は次のとおり。

広げよう！人権の輪

私たちの身近にあるセクハラ



女性Aさんは、勤務先の男性上司のことで悩んでいました。職場の飲み会で無理にお酌をさせられたり、体を触られたりしていましたが、ずっと我慢していました。そのうち2人だけで会おうとしつこく誘ってくるようになり、断るとその上司は次第にAさんに対し仕事で厳しく接するようになり、断るとその上司は「おきたいものです。」と上司の言動は、職務上の立場を利用してAさんに精神的苦痛を与え、仕事まで奪った許されな

セクハラとは、「相手の意志に反して不快・不安な状態に追い込む性的な言葉や行為」のことを指します。Aさんの事例以外にも、実は私たちの身の回りでも何気なく起きています。セクハラがあります。例えば、恋愛経験や私生活についてしつこく尋ねることも、言われた相手が不快に感じたら、それはセクハラです。セクハラと言うと男性から女性に対するものと思われがちですが、女性から男性に対するものや同性間におけるものもセクハラ

「人権標語を募集」

「人権」をテーマにした標語を募集。応募は、はがきに標語(1人2点まで)と住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、9月16日(金)消印有効で人権啓発推進室へ。ファクス(62・9891)、電子メールも可。 同室(☎66・1022)